

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 1 - 3	事業名	(28)避難誘導施設整備事業
事業概要	(村道と野平井賀線道路整備事業)		
<p>東日本大震災の高さ約26mの津波の到来により、平井賀地区は壊滅的な被害を受けた。震災時には当地区を南北に縦断する主要地方道(県道)が浸水し、一部住家が孤立するとともに、尊い人命も失われた。</p> <p>本路線は、津波等災害発生時、当地区から高台への避難路として、また、内陸部から沿岸部への緊急輸送路として整備し、併せて孤立世帯を解消しようとするものである。</p> <p>なお、当該事業は、田野畑村災害復興計画・復興基本計画P6の2復興に向けての基本方針(1)防災の地域づくり、P14の 防災対策の強化(2)防災施設、避難施設の再整備、P17の 社会生活基盤の復旧・復興(1)災害に強い道路交通網の整備、等に記載のある復興に向けての方針に関連して行うものである。</p> <p>L=1,280m 1車線(本工事費61,000千円、測量設計費22,300千円、用地補償費1,700千円)</p>			



この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を

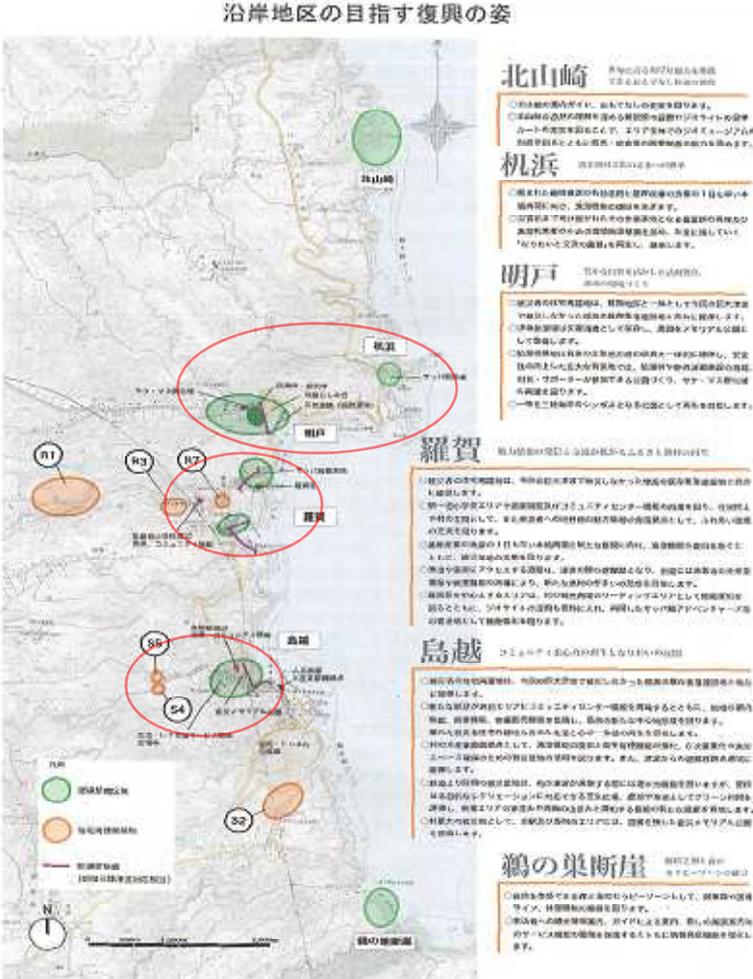
参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 1 - 4	事業名	(30)地域防災・減災 (BCP) 計画策定調査事業
事業概要	(地域防災計画策定事業)		
<p>現行の田野畑村地域防災計画(平成19年3月)の見直しを行うもの。</p> <p>内容は、東日本大震災の経験・体験にも基づいて見直すものであり、復興が成るまでの期間を主たる対象とするもの。</p> <p>復興が成った後に再度見直しを行うことを前提とし、復興後に検討しなければならない事項についても、課題として取りまとめを行う。</p> <p>計画策定業務 一式</p> <p>主な具体的事項</p> <p>東日本大震災を受けて、地域防災計画が現状にそぐわない内容となっている部分の見直しを行う。</p> <p>国の方針、見直しされた県地域防災計画、その他の関連計画との整合性を図る。</p> <p>各防災関係機関がそれぞれ全機能を有効に発揮し、相互に協力して防災に万全を期するよう見直しを行う。</p> <p>庁内各部署の災害発生時等の活動体制計画について見直す。</p> <p>復興完成後に検討しなければならない事項、修正が必要な事項について取りまとめる。</p>			
<p>この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。</p>			

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

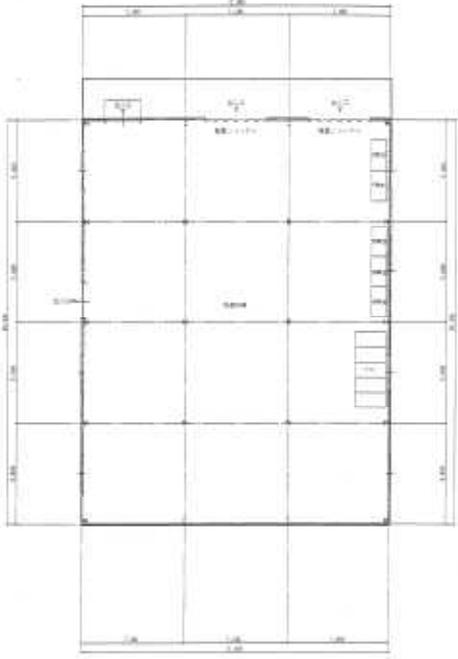
漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 1 - 5	事業名	(3)住民合意形成促進事業
事業概要	(被災地別復興整備計画パンフレットの作成)		
<p>東日本大震災津波により甚大な被害を受けた島越地区、羅賀地区、机地区、明戸地区の復興整備計画を判り易くまとめたパンフレットを作成する。</p> <p>内容として、田野畑村災害復興計画・復興実施計画に基づき各地区毎の住宅再建地、防災設備、産業施設、観光施設の整備計画を写真、イメージ図等を用いてA1版1枚(折込み)にまとめて作成する。</p> <p>当該事業を行うことで、地区住民にとって復興のイメージが分かり易くなり、円滑で活発な意見交換等により、住民の合意形成が促進され、官民一体となった復興計画を推進することができる。</p> <p>作成部数：3,000部(住民説明用2,000部、防災教育用500部、事業推進協議用等500部)</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;">  </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>島越地区 羅賀地区 明戸・机地区 以上 3地区を予定</p> </div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">田野畑村災害復興計画・復興実施計画 P6参照</p>			

この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 1 - 6	事業名	(20) 番屋群等再生事業
事業概要	観光交流物産施設整備事業(増工)		
<p>本事業は、平井賀漁港地区漁業集落防災機能強化事業の効果促進事業として既に配分決定を受け事業実施している観光交流物産施設に対して、水産加工品づくり体験、魚食文化の情報発信等による地域資源活用機能を付与する施設構造の変更と各種機器等を追加することで、観光交流物産施設に新たな機能を追加し、被災した漁業集落地域の活性化を図る。</p> <p>事業内容 施設内のレイアウトの変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女別トイレの設置。 ・新巻きづくりなどの加工体験に必要な機器・備品の整備。 (冷凍庫、冷蔵庫、販売ワゴン、加工作業台 等の整備) ・イベントステージと音響設備の追加 			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>当初計画平面図</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>実施平面図</p> </div> </div>			

この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 1 - 7	事業名	(1)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
事業概要	(被災土地利用計画策定促進事業)		
<p>東日本大震災津波により甚大な被害を受けた平井賀漁港地区及び島越漁港地区の漁業集落防災機能強化事業に関連する復興まちづくりのための土地の利活用計画等の策定に必要な各種調査設計などを行い、復興事業の効率化と迅速化を図ろうとするもの。</p> <p>【事業内容】 被災土地利用計画策定促進業務の委託 被災土地の具体状況の把握 被災土地利用ニーズ・アイデア収集調査 土地所有者意向調査 被災土地利用計画の素案立案 有識者検討会議の開催 事業年度 H24年度～H25年度 全体事業費 7,900千円（H24：5,900千円、H25：2,000千円） （参考：H25年度は上記の業務を主に実施する）</p>			
<p>（この欄は、概要を示す図面を添付してください。）</p>			

この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

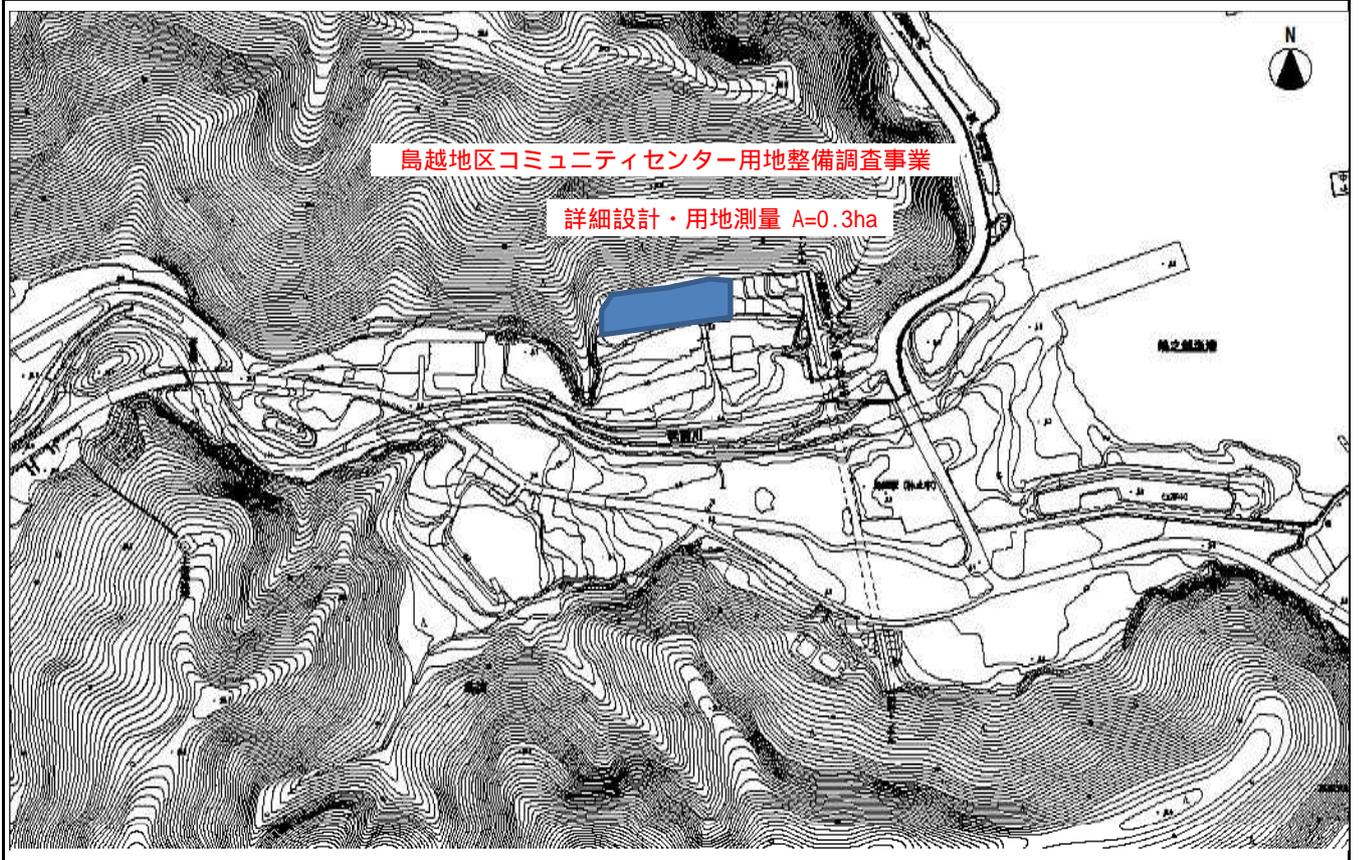
事業番号	C 5 - 1 - 8	事業名	(1)被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
事業概要	(復興支援統合GIS整備事業)		
被災地の土地利用や復興まちづくり計画などに利用するため、国調地籍図や航空写真をベースにして、道路や家屋、被災箇所、防災施設などの地理情報を一元的に管理し、活用できる地理情報システムを整備する。			
<p>【事業内容】</p> <p>復興支援統合GIS構築業務委託（H24年度分）</p> <p>システムハードウェア 一式 2,200千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サーバーPC及び周辺機器整備 一式 <p>システムソフトウェア 一式 11,300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIS基本ソフトウェア ・地籍データ変換 ・航空写真等各種データ変換 ・その他初期導入費用等 <p>事業年度 H24年度～H25年度</p> <p>全体事業費 16,500千円（H24：13,500千円、H25：3,000千円）</p> <p>H25年度は家屋地図を主に整備する。</p>			

この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第 1 及び参考様式第 2 の別添 3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	C 5 - 2 - 4	事業名	(5) 被災者のためのコミュニティ活動支援事業												
事業概要	<p>【 島越地区コミュニティセンター用地整備調査事業 】</p> <p>田野畑村島越地区では、東日本大震災による津波被害を受け、コミュニティ施設である「漁村センター黎明館」が消失した。当該施設は、漁業者等の地域住民の各種集会や語りなど地域交流の中心となっていた。</p> <p>震災により地域コミュニティの場が失われたことにより、地域のつながりが希薄となってきたことから、一日も早い復旧が必要である。</p> <p>本事業は、当地区の復旧事業を迅速に推進するため、コミュニティセンター用地整備に係る詳細設計及び用地測量を実施するものである。</p> <p>なお基幹事業である島越地区漁業集落防災機能強化事業においては、2つの離れた高台に移転団地を造成する計画となっていることから、移転により分断される島越集落のコミュニティ機能を維持することは移転完了後の将来において、漁業集落の機能維持・回復に寄与するものである。</p> <table border="0" style="width: 100%; margin-top: 20px;"> <tr> <td style="width: 15%;">詳細設計</td> <td style="width: 15%;">A = 0.3 h a</td> <td style="width: 15%;">設計費</td> <td style="width: 55%;">2,810 千円</td> </tr> <tr> <td>用地測量</td> <td></td> <td>測量調査費</td> <td>780 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>3,590 千円</td> </tr> </table>			詳細設計	A = 0.3 h a	設計費	2,810 千円	用地測量		測量調査費	780 千円			計	3,590 千円
詳細設計	A = 0.3 h a	設計費	2,810 千円												
用地測量		測量調査費	780 千円												
		計	3,590 千円												



この様式は、原則として、参考様式第 1 の別添 2 に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。